

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】 特開 2003-71060 (P2003-71060A)
【公開日】 平成 15 年 3 月 11 日 (2003.3.11)
【出願番号】 特願 2001-263915 (P2001-263915)
【国際特許分類第 7 版】
A 63 F 7/02
【FI】
A 63 F 7/02 3 2 4 B

【手続補正書】
【提出日】 平成 16 年 7 月 26 日 (2004.7.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 特許請求の範囲
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技球を自重によって流通可能とする遊技球流路と、
前記遊技球流路の途中に設けられ、前記遊技球を払出すための払出手段と、
前記遊技球流路の少なくとも一部に対応して設けられ、所定動作を行うことにより、前記遊技球を円滑に流通させるための流通手段とを備え、
前記払出手段の作動とともに、前記流通手段を作動させるようにしたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】
遊技球を自重によって流通可能とする遊技球流路と、
前記遊技球流路の途中に設けられ、前記遊技球を払出すための払出手段とを備えるとともに、
前記遊技球流路の一部を構成する少なくとも 1 つの流路構成部材に、該流路構成部材を振動させる振動手段を設け、
前記払出手段の作動とともに、前記振動手段を作動させるようにしたことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】
前記払出手段を制御する払出制御手段と、
前記振動手段を制御する振動制御手段とを備え、
前記振動制御手段は、前記払出手段からの制御信号を受信可能なように、前記払出手段と電氣的に接続され、前記制御信号に基づいて前記振動手段を制御するよう構成され、
前記払出制御手段は、前記払出手段を作動させる際、前記振動制御手段に前記振動手段を作動させる旨の制御信号を送信し、かつ、前記払出手段を停止させる際、前記振動制御手段に前記振動手段を停止させる旨の制御信号を送信するようにしたことを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】
前記払出手段は、
所定数の遊技球を景品球として遊技者に払出す機能を有した景品球払出手段と、
所定数の遊技球を貸球として遊技者に払出す機能を有した貸球払出手段とから構成され、
前記払出制御手段は、

前記遊技球が所定の遊技領域内に設けられた所定の入賞領域へ入賞することに基づき、前記景品球払出手段を作動させる景品球払出制御手段と、

遊技者の要求に基づき、前記貸球払出手段を作動させる貸球払出制御手段とから構成され、

前記景品球払出制御手段、及び、貸球払出制御手段は、それぞれ個別に前記振動制御手段に前記制御信号を送信するようにしたことを特徴とする請求項３に記載の遊技機。